

2026年7月24日

2026年度予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会 (歯科衛生士専任教員講習会V) 開催のお知らせ

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会

理事長 合場 千佳子



拝 啓

晩夏の候、貴校におきましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度の歯科衛生士専任教員講習会Vとして、厚生労働省の助成を受けて2026年度予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会を以下の会期で開催いたします。

今回は2会場・2日程の集合型、定員は1会場1回30名以上とさせていただきます。

なお、本年度は①講習会Ⅰ～Ⅳまで受講済の先生、②講習会Ⅰ～Ⅴまで修了済(認定番号を有する方)で再度受講希望の先生のみを受講対象とさせていただきます。

また、今年度も特別講習(ご案内同送)の受講がございますため、上記①②に該当の先生方を受講対象とさせていただきましたこと、ご了承をいただきたく存じます。

昨年と同様、トピックスとして《歯科衛生士による診療補助行為としての浸潤麻酔》を取り上げますので、積極的に受講いただきますようお願い申し上げます。

1. 会期・会場・定員

①2026年10月17・18日(土・日) 定員30名【東京会場】

●日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校(御茶ノ水駅より徒歩5分)

〒101-8310 千代田区神田駿河台1-8-13

②2026年11月7・8日(土・日) 定員30名【大阪会場】

●KITENA 新大阪(新大阪駅東口⑪より徒歩2分)

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-5

受講希望者は別紙要領に基づき、受講申込書、講習会受講修了証(講習会Ⅰ～Ⅳまたは最新の認定証など)のコピーを事務局宛に2026年9月4日(金)事務局必着にて郵送してください。

今回定員は1会場30名×2会場=60名です。複数名の受講もお受けいたしますので、申込書に第一希望者・第二希望者をご記入ください。

認定更新をお忘れの先生で、失効期間が1～3年間の先生は認定復帰の条件として、講習会Vの1回以上の受講が義務付けられております。受講後の認定更新では、理由書及び修了証(コピー)をご提出の上、認定更新申請をしていただくことになりますので、認定更新をお忘れの先生・更新単位が不足の先生も積極的に講習会Vを受講いただきますよう、お願い申し上げます。

敬 具

2026 年度予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会 (歯科衛生士専任教員講習会 V)実施要領

歯科衛生士学校・養成所などにおいて主に、その実技教育を担当している専任教員の指導能力を充実し、歯科衛生士の資質の向上をはかることを目的として講習を行う。

本年度は以下の要領によって実施する。

1. 2026 年 10 月 17・18 日 (土・日) 【東京会場】
2026 年 11 月 7・8 日 (土・日) 【大阪会場】
2. 日 程：1 日目 9：00～18：00 (予定)、2 日目 9：00～17：40 (予定)
3. 定 員：30 名以上×2 会場＝60 名以上
4. 受講対象者
新しく認定を受ける予定(歯科衛生士専任教員講習会 I～IVを受講済)の教員を対象とする。ただし、今回は講習会 V をすでに受講済の先生、認定証番号取得済の先生も受講可能とする。
5. 申し込み方法
養成機関を通じて、次の書類を整え、本協議会事務局に申し込むものとする。
ただし、申込書の書類不備および記載漏れ、申込締め切り後の到着となった場合は受付を行わないため、投函前に下記①～④を必ずご確認ください。
 - ① 受講申込書
 - ② 新しく認定を受けられる予定の先生は、歯科衛生士専任教員講習会 I～IVの受講修了証のコピーを各 1 通
認定証番号をすでに取得済の先生は、最新の認定証のコピーを 1 通
 - ③ 書類送付先：〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 (一財) 口腔保健協会内
(一社) 全国歯科衛生士教育協議会 熊倉宛 (TEL. 03-3947-8891)
 - ④ 申込締め切り 2026 年 9 月 4 日 (金) (事務局必着)
(簡易書留やレターパックなど、必ず追跡可能な方法でお申込ください)
(誠に勝手ながら、締め切りまでに事務局へ到着をしていない、または書類不備などが見受けられた書類は受付対象外とさせていただきますので、必ず郵送前に送付書類の再確認をお願いいたします。)
6. 受講者の決定および通知
申込書に基づき本協議会で確認の上、受講者を決定、2026 年 9 月中旬に通知する。
7. 受講料 ¥12,000 (今回は歯科麻酔関連の実習器材を使用した実習を実施のため、実習器材費 ¥2,000 を受講料に上乗せさせていただきますこと、ご理解・ご了承の上でお申込をお願いいたします。)
8. 修了証書(受講証明書)の交付
本講習会を修了した者には、本協議会の修了証書を交付する。

2026 年度 予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会（講習会Ⅴ）概要

開催日 ①10月17日(土)・18日(日) 【東京会場】

②11月7日(土)・8日(日) 【大阪会場】

定員 各会 30名×2会場=60名、特別講習 30名×2会場=60名（東京・大阪共通）

※10月17・18日は日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校、11月7・8日はKITENA新大阪で
集合型開催を予定しております。

担当者 前田・宮崎・船奥・仁井谷・畠中・白鳥・山田・合場（事務局・熊倉）

第1日目 日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校・KITENA新大阪共通（8:50～18:00）

・開講式／オリエンテーション 8:50～9:00

・講義 9:00～9:30 【30分】

前田 尚子 先生（全国歯科衛生士教育協議会 講習会担当理事）

「歯科衛生士が行う診療補助としての浸潤麻酔行為の経緯と現状（仮）」

・講義 9:30～12:30 【180分 休憩含む】

野村 武史 先生（東京歯科大学口腔腫瘍外科学講座）

「安心安全な歯科医療時に必要な全身疾患の基礎知識（仮）」

・講義／演習 13:30～16:40 【180分 休憩含む】

酒井 有沙 先生（日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座）（東京会場）

半田 俊之 先生（朝日大学歯学部歯科麻酔学講座）（大阪会場）

「浸潤麻酔法の基礎知識と浸潤麻酔技術に関する模型実習（仮）」

・講義 16:40～17:40 【60分】

渡邊 洋子 先生（公益社団法人 日本歯科衛生士会 監事）（東京会場）

高阪 利美 先生（全国歯科衛生士教育協議会 教育問題担当理事）（大阪会場）

（愛知学院大学短期大学部 リカレント研修センター 副所長）

「リカレント研修の実態と展望（仮）」

・特別講習受講証明書授与・翌日以降の事務連絡 17:40～18:00

第2日目 日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校・KITENA新大阪共通（9:00～17:40）

・講義 9:00～12:00 【180分 休憩含む】

①講義Ⅰ「カリキュラムプランニングⅠ－授業実施計画」「ワークのすすめ方」

②ワークⅠ「授業実施計画」

③発表Ⅰ

・WS 13:00～16:00 【180分 休憩含む】

④ワークⅡ「カリキュラムプランニングⅡ－教育目標と学修方略」

⑤発表Ⅱ

・WS 16:00～17:20 【80分 休憩含む】

⑥ワークⅢ「実施上の自校における問題点の抽出」

「歯科衛生士による浸潤麻酔の授業実施における問題点」

⑦発表Ⅲ

・総評・閉講式・講習会Ⅴ修了証書授与 17:20～17:40



2026 年度 予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会
(歯科衛生士専任教員講習会Ⅴ) 受講申込書

1	氏名	ふりがな	旧姓	性別	男・女	生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)	教員歴	年 月	臨床歴	年 月
2	現住所	都道府県	市郡	TEL:							
3	勤務先	所在地	TEL:								
		校名	代表者	代表者印				※代表社印の押印漏れが多いため、提出の前に再度ご確認ください。			
4	卒業	学校名	(昭和・平成) 年度卒業								
5	免許	登録年月日	昭和・平成 年 月 日	番号							
6	歯科衛生士歴	昭和・平成 年 月 日									
		昭和・平成 年 月 日									
		昭和・平成 年 月 日									
		昭和・平成 年 月 日									
		昭和・平成 年 月 日									
7	講習会受講歴	講習会名	受講状況	受講年月							
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅰ	受講済	平成・令和 年 月							
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅱ	受講済	平成・令和 年 月							
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ	受講済	平成・令和 年 月							
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ	受講済	平成・令和 年 月							
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅴ	受講済	平成・令和 年 月							
		※すでに認定証番号をお持ちの先生は認定証番号をご記入の上、 最新の認定証のコピーのみを 1 枚添付してください。									
		認定証番号 No.									
8	貴校の申し込み者が複数の場合 (学校責任者がご記入願います)	第一希望者				第二希望者					
9	受講希望者メールアドレス (連絡のつくメールアドレスを希望者 1 名につき 1 つご記入願います)	《第一希望者》 《第二希望者》									
10	希望会場	いずれかご希望の日程に○囲みをお願いいたします。 第 1 回 (10 月 17,18 日) 東京 第 2 回 (11 月 7,8 日) 大阪									

※申込者が複数の場合は、本受講申込書を人数分コピーしてお使いください。